

7) 桑

(備考の表2は、作物別施肥基準の利用にあたっての留意点で示されている表-2をさす)

地域名	作型 その他	栽植様式 (本/10a)	作型模式図												目標 収量 (kg)	要素 N P ₂ O ₅ K ₂ O	冬 肥	春 肥	夏 肥	追 肥	要素 合計 (kg)	備考
			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月								
平坦 中間	春秋兼用 壮蚕桑園	800~1,000													マユ 130	N P ₂ O ₅ K ₂ O		12 6 6	18 9 9	3	33 15 15	<ul style="list-style-type: none"> ・冬肥として、牛ふんたい肥を1.5t施用する。この時は、表2により減肥量を基肥から差し引く。 ・植付当年は施肥量を70%とし、2年目以降は成園なみとする。 ・石灰質資材100~200kg
	夏秋専用 壮蚕桑園	800~1,000													マユ 130	N P ₂ O ₅ K ₂ O		15 7.5 7.5	15 7.5 7.5	3	33 15 15	<ul style="list-style-type: none"> ・冬肥として、牛ふんたい肥を1.5t施用する。この時は、表2により減肥量を基肥から差し引く。 ・植付当年は施肥量を70%とし、2年目以降は成園なみとする。 ・石灰質資材100~200kg
	夏秋専用 密植桑園	1,600 (桑苗横伏せ)													マユ 160	N P ₂ O ₅ K ₂ O		20 10 10	20 10 10		40 20 20	<ul style="list-style-type: none"> ・冬肥として、牛ふんたい肥を1.5t施用する。この時は、表2により減肥量を基肥から差し引く。 ・造成時土壌改良をする。石灰質資材200~300kg りん酸資材100~200kg ・2年目以降は上記と同様。
	稚蚕桑園	800~1,000														N P ₂ O ₅ K ₂ O		9 6 7.5	9 6 7.5		18 12 15	<ul style="list-style-type: none"> ・冬肥として、牛ふんたい肥を1.5t施用する。この時は、表2により減肥量を基肥から差し引く。 ・石灰質資材 100~200kg
山間	春秋兼用 壮蚕桑園	800~1,000													マユ 130	N P ₂ O ₅ K ₂ O		15 7.5 7.5	15 7.5 7.5	3	33 15 15	<ul style="list-style-type: none"> ・冬肥として、牛ふんたい肥を1.5t施用する。この時は、表2により減肥量を基肥から差し引く。 ・植付当年は施肥量を70%とし、2年目以降は成園なみとする。 ・石灰質資材100~200kg

地域名	作 型 その他	栽植様式 (本/10a)	作 型 模 式 図												目標 収量 (kg)	要素	冬 肥	春 肥	夏 肥	追 肥	要素 合計 (kg)	備考
			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月								
山間	夏秋専用 壮蚕桑園	800~1,000													マユ 130	N P ₂ O ₅ K ₂ O		18 9 9	12 6 6	3	33 15 15	<ul style="list-style-type: none"> ・冬肥として、牛ふんたい肥を1.5t施用する。この時は、表2により減肥量を基肥から差し引く。 ・植付当年は施肥量を70%とし、2年目以降は成園なみとする。 ・石灰質資材100~200kg
	稚蚕桑園	800~1,000														N P ₂ O ₅ K ₂ O		9 6 7.5	9 6 7.5		18 12 15	<ul style="list-style-type: none"> ・冬肥として、牛ふんたい肥を1.5t施用する。この時は、表2により減肥量を基肥から差し引く。 ・石灰質資材 100~200kg